

令和4年度兵庫県公立高等学校入学者選抜 学力検査に関する実施結果について（詳細）

1 実施の概要

- ① 実施期日 令和4年3月11日（金）
- ② 実施校 全日制 137校（県立 123校、市立 14校）
定時制 19校（県立 15校、市立 4校）
- ③ 実施教科 「国語」「社会」「数学」「理科」「英語（聞き取りテストを含む）」

（注）推薦入学・特色選抜・定時制課程成人特列入試・定時制課程再募集・多部制入学者選抜・外国人生徒にかかわる特別枠選抜、推薦入学等の特別選抜、新型コロナウイルス感染症にかかわる追検査を含まない。

2 受検者数・合格者数・合格率

卒業年度		令和3年度卒	過年度卒	計
全 日 制	受検者数(人)	22,629 (22,026)	6 (7)	22,635 (22,033)
	合格者数(人)	20,964 (20,501)	6 (7)	20,970 (20,508)
	合格率	92.6% (93.1%)		
定 時 制	受検者数(人)	637 (681)	45 (40)	682 (721)
	合格者数(人)	637 (671)	45 (40)	682 (711)
	合格率	100.0% (98.6%)		
全 定 合 計	受検者数(人)	23,266 (22,707)	51 (47)	23,317 (22,754)
	合格者数(人)	21,601 (21,172)	51 (47)	21,652 (21,219)
	合格率	92.9% (93.3%)		

（注）（ ）内の数字は、昨年度のものである。

- ・全定合計 受検者563人、合格者433人増加
受検者及び合格者増加の主たる理由
中学校卒業者が876人増加

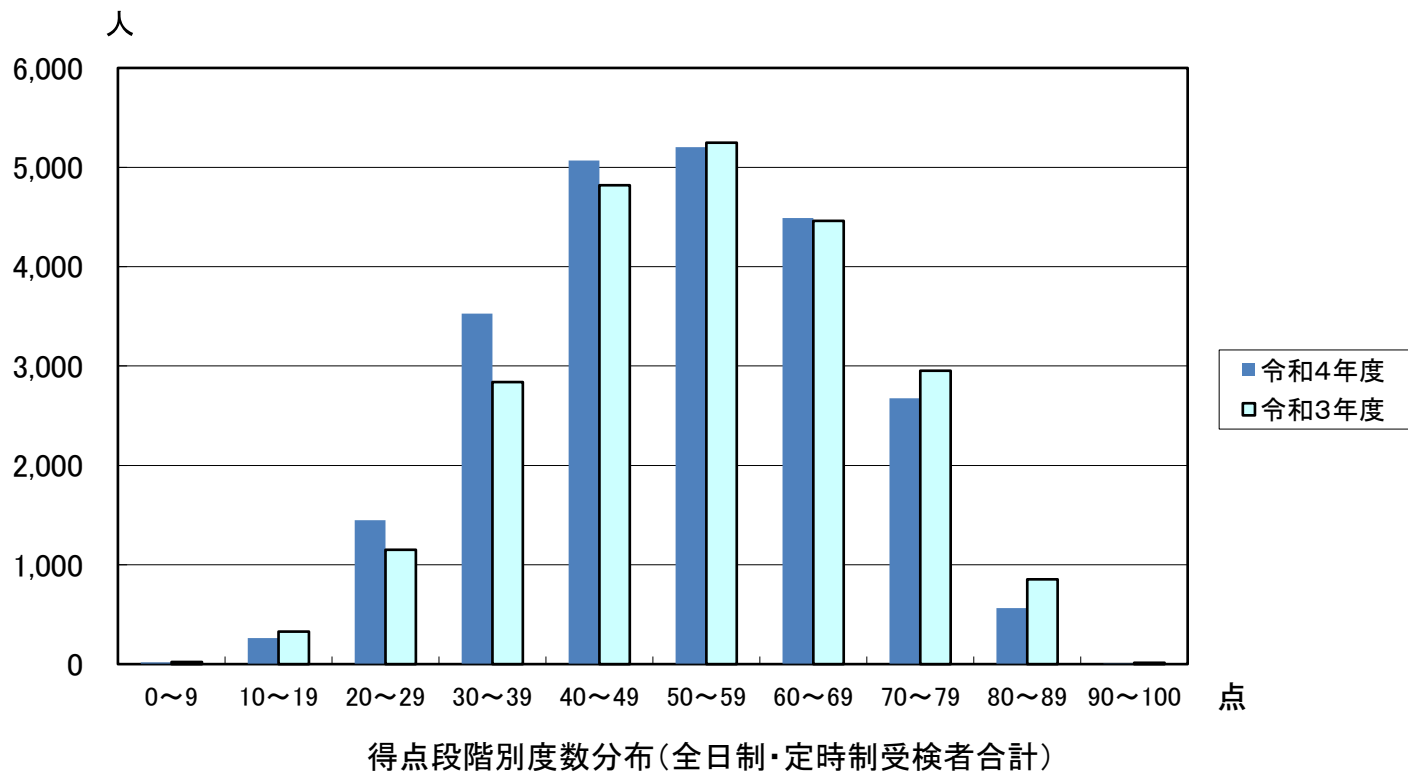
3 学力検査の得点段階別度数分布（受検者）

区分 段階	全 日 制				定 時 制				全 定 合 計			
	令和4年度		令和3年度		令和4年度		令和3年度		令和4年度		令和3年度	
	人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)
90～100	5	0.0%	15	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.0%	15	0.1%
80～89	566	2.5%	855	3.9%	0	0.0%	0	0.0%	566	2.4%	855	3.8%
70～79	2,674	11.8%	2,954	13.4%	0	0.0%	0	0.0%	2,674	11.5%	2,954	13.0%
60～69	4,487	19.9%	4,461	20.3%	1	0.1%	0	0.0%	4,488	19.3%	4,461	19.7%
50～59	5,197	23.0%	5,242	23.9%	6	0.9%	4	0.6%	5,203	22.4%	5,246	23.1%
40～49	5,048	22.4%	4,795	21.8%	22	3.2%	25	3.5%	5,070	21.8%	4,820	21.2%
30～39	3,417	15.1%	2,720	12.4%	109	16.0%	120	16.6%	3,526	15.2%	2,840	12.5%
20～29	1,096	4.9%	827	3.8%	351	51.5%	326	45.2%	1,447	6.2%	1,153	5.1%
10～19	83	0.4%	96	0.4%	180	26.4%	230	31.9%	263	1.1%	326	1.4%
0～9	3	0.0%	6	0.0%	13	1.9%	16	2.2%	16	0.1%	22	0.1%
合 計	22,576		21,971		682		721		23,258		22,692	
平 均 点	53.1		55.0		24.5		23.6		52.3		54.0	
標 準 偏 差	14.8		14.9		8.5		8.7		15.5		15.8	

（注）・点数は500点満点を100点満点に換算し、小数第2位を四捨五入している。

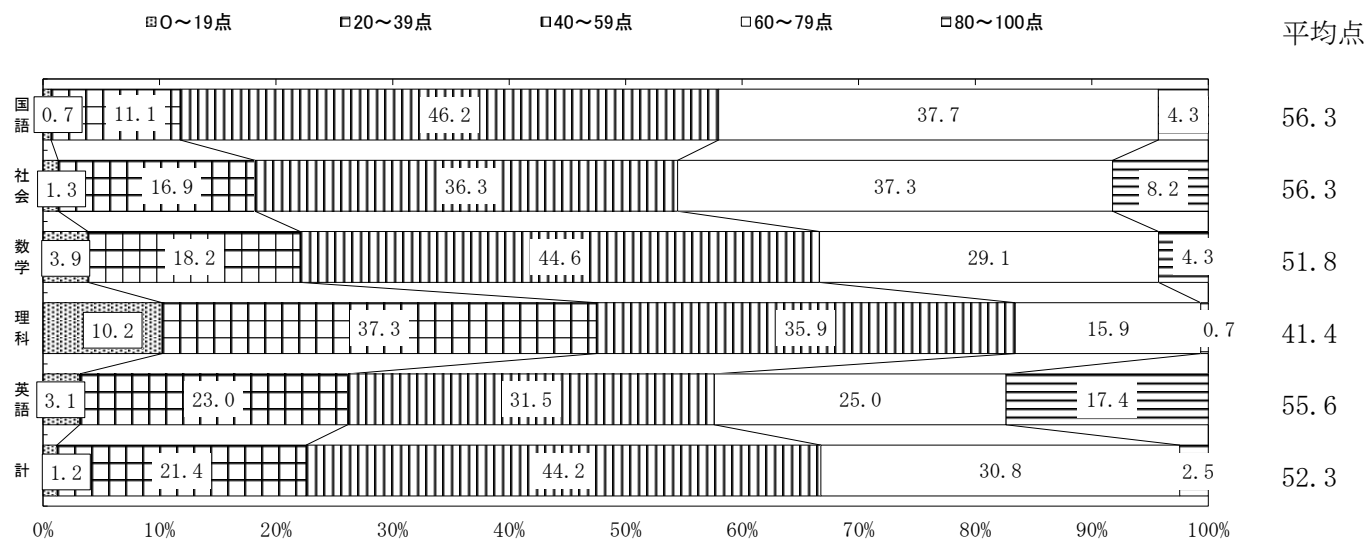
・率(%)の合計は、四捨五入のため100%にならないことがある。

※全日制及び全定の受検者数合計は、総合学科における実技検査の受検者数（R4：59名、R3：62名）を減じたものである。

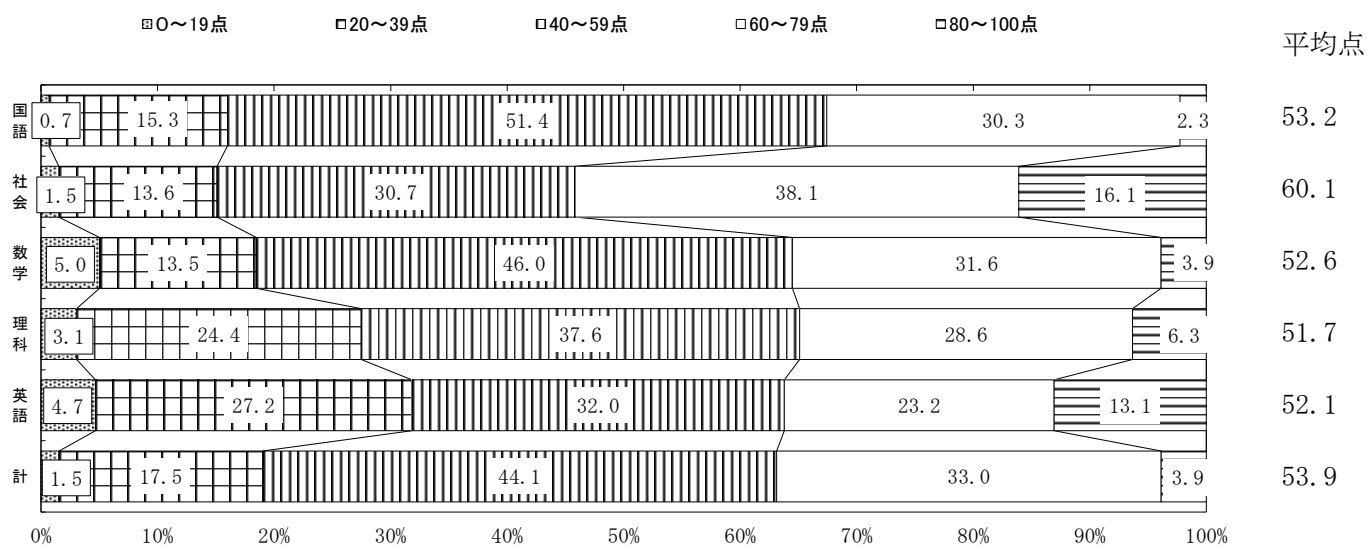


4 教科別度数分布（全日制・定時制受検者）

（令和4年度）



（令和3年度）



5 教科別得点状況等

〔学力検査の概要〕

- (1) 「国語」「社会」「数学」「理科」「英語（聞き取りテストを含む）」の5教科で実施する。
- (2) 配点は、各教科100点とし、総配点を500点とする。
- (3) 検査時間は各教科50分とする。ただし、「英語」は聞き取りテストを含めて50分とする。
- (4) 中学校学習指導要領に示されている5教科の目標に則し、内容の基本的事項について出題し、知識・技能及びこれらを活用する思考力、判断力等基礎的な学力についての検査とする。

6 「特別活動、部活動に関する特別取扱い」の状況（実施校）

	希望人数	対象人数	合格者数
令和4年度	134	12	7

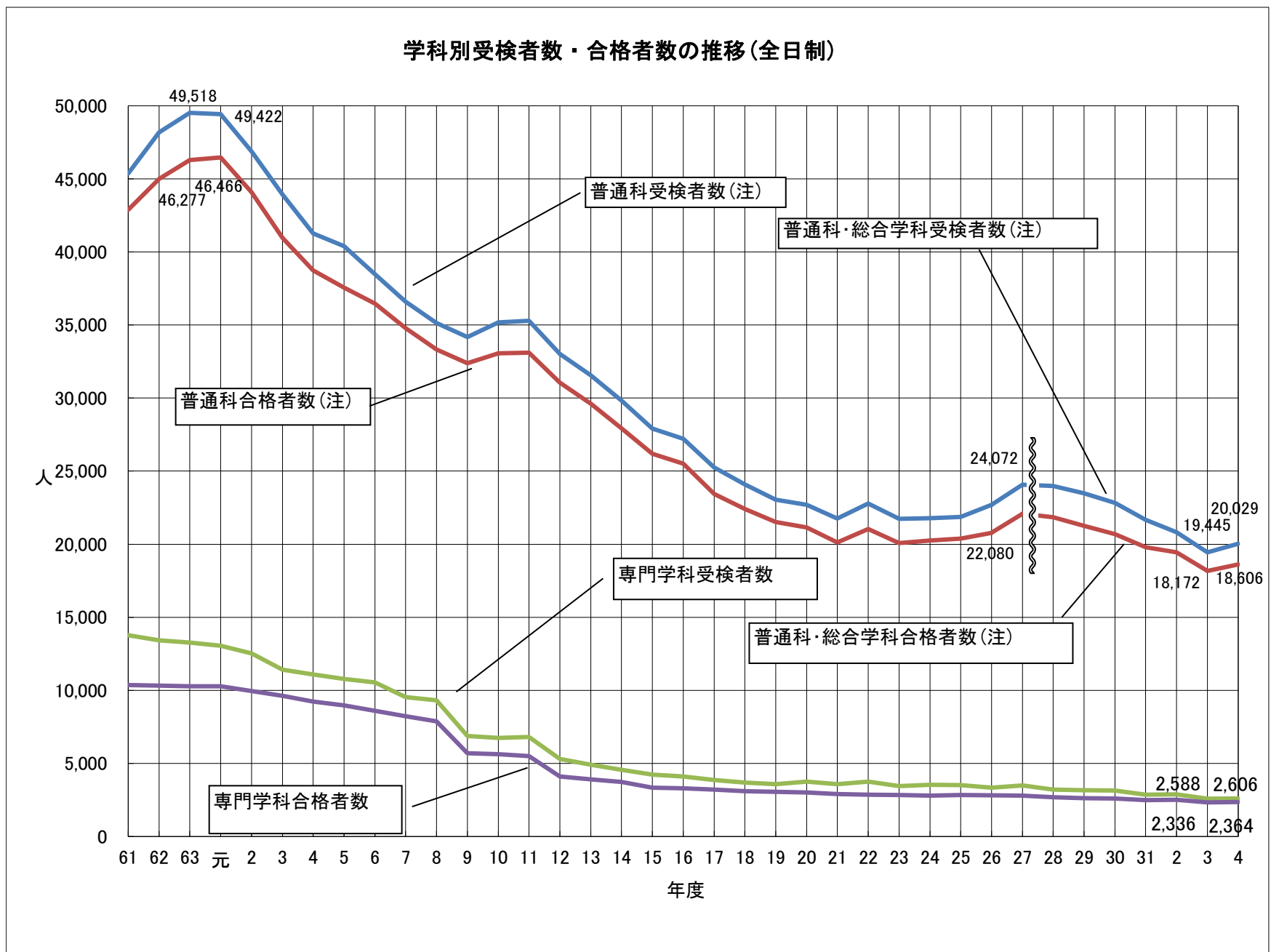
- ・合格者7人の内訳
運動部 7人

・特別取扱い：単独選抜の学力検査で実施している。調査書の特別活動、部活動において顕著な内容を評価して、当該高等学校の合否判定の境界線に当たる点数からこの点数の10%に当たる点数を減じた点数を合格の下限として、特別に合否の判定を行う。

・高等学校は各校募集要項に特別取扱いの内容を明示する。

・中学校は特別取扱いを希望する場合、調査書に活動の記録、成績、意欲等を朱書する。

(参考 1) 学力検査の学科別受検者数・合格者数・合格率の推移 (全日制)



(注)平成26年度以前は普通科のみ、平成27年度以降は普通科及び総合学科の合計

(参考2) 各教科小問別得点率 (全日制)
(全日制の受検者の1/40の抽出に基づく)

国語

問題番号	素材の構成	小問番号	内容	得点率%
一	言語活動 「文章をもとにした話し合い」	問一	漢字についての知識	62.6
		問二	内容の理解	35.8
		問三	漢字についての知識	64.7
		問四	内容の理解	21.8
		問五	情報の読み取りと活用	75.2
		問六	情報の読み取りと活用	84.2
二	漢文『世説新語』	問一	内容理解	54.1
		問二	返り点の理解	58.0
		問三	内容の理解	78.6
		問四	内容の理解	73.3
三	古文『徒然草』	問一	現代仮名遣いの理解	92.1
		問二	語句の理解	53.4
		問三	内容の理解	66.9
		問四	内容の理解	39.6
四	現代文・小説『櫓太鼓がきこえる』	問一	漢字の読みの理解	93.7
		問二	文法の理解	45.6
		問三	語句の理解	83.1
		問四	登場人物の心情の理解	37.6
		問五	登場人物の心情の理解	33.2
		問六	登場人物の様子理解	71.4
		問七	登場人物の関係と心情の理解	48.5
五	現代文・評論『計算する生命』	問一	正しい漢字の選択	40.5
		問二	文法の理解	23.9
		問三	内容理解	50.4
		問四	内容理解	50.2
		問五	内容理解	54.6
		問六	内容理解	44.3
		問七	内容理解	34.5
		問八	内容理解	7.9

社会

問題番号	素材の構成	小問番号	内容	得点率%	
I	環太平洋	1	(1)	環太平洋地域の気候の多様性	34.2
			(2)	太平洋東部の海域でおこる現象	43.6
			(3)	再生可能エネルギーの特徴	59.6
			(4)	時差や日付変更線	44.4
			(5)	移民の出身国の特徴	48.8
			(6)	日本と環太平洋の国々との貿易	32.8
	関東地方と他地域との結びつき	2	(1)	関東地方と中部地方の気候の特徴	55.6
			(2)	関東地方と中部地方の農業の特色	44.8
			(3)	関東地方の工業の特色	16.2
			(4)	関東地方の人口動態	36.6
			(5)①	地形図の読み取り	71.1
			(5)②	地形図と実際の地形の把握	64.4
			(5)③	地形に起因する気象災害	69.0
II	資料から見る日本の町	1	(1)①	平城京の構造	41.3
			(1)②	奈良時代の仏教文化	86.3
			(1)③	鎌倉時代の奈良の様子	78.2
			(2)①	室町時代の京都の様子	63.9
			(2)②	室町時代末期の社会の変革	66.6
			(3)①	江戸時代の外交	68.5
			(3)②	江戸城の変遷	39.7
			(3)③	江戸時代の文化	36.8
	近代以降の日本の政治と経済の進展	2	(1)	幕末の貿易と国内経済の混乱	39.0
			(2)①	開国後の繊維産業	75.4
			(2)②	日本の重工業の発展	60.1
			(3)	第一次世界大戦期の日本経済の状況	38.8
			(4)	社会での女性の活躍	32.9
III	所得の再分配	1	(5)	近代の都市の発展	46.4
			(1)	累進課税	59.5
			(2)	生存権	79.8
			(3)①	社会福祉, 公衆衛生のしくみ	75.9
			(3)②	社会保険, 公的扶助のしくみ	55.0
			(4)	人口構成と社会保障	45.8
	情報化の進展と現代社会	2	(5)	大きな政府, 小さな政府の概念	51.5
			(1)	情報リテラシー	96.5
			(2)①	知的財産権	67.1
			(2)②	知的財産権と独占禁止法の関係	76.2
			(3)①	半導体をめぐる時代の変化	63.6
			(3)②	価格の決めり方	57.4
			(3)③	希少性	32.9

数学

問題番号	素材の構成	小問番号	内容	得点率%
1	正負の数の計算	(1)	負の数の計算	99.8
	1次式の計算	(2)	1次式の計算	94.1
	平方根の計算	(3)	平方根の計算	97.6
	因数分解	(4)	因数分解	65.2
	2次方程式	(5)	2次方程式の解	76.8
	反比例	(6)	変数の値	84.7
	角の大きさ	(7)	多角形の外角	87.1
	資料の活用	(8)	箱ひげ図	26.1
2	1次関数	(1)	歩く速さ	94.8
		(2)	直線の式	44.0
		(3)	条件を満たす地点	64.7
		(4)	条件を満たす時間	13.0
3	平面図形	(1) i	平面図形の性質	94.9
		(1) ii	平行線の性質	91.9
		(2)	線分の長さ	68.8
		(3)	三角形の面積	11.9
		(4)	線分の長さ	2.0
4	2次関数	(1)	グラフ上の座標	95.2
		(2)	aの値	72.7
		(3)①	条件を満たす座標	40.9
		(3)②	回転体の体積	8.4
5	確率	(1)	条件を満たす場合の数	82.4
		(2)①	条件を満たす場合の数	50.3
		(2)②	条件を満たす場合の数	6.7
		(2)③	条件を満たす確率	4.0
6	総合的な課題	(1)	条件の読み取り	96.7
		(2)①	平均値	70.9
		(2)②	文字式	16.2
		(2)③	最大値	12.2
		(3)	条件を満たす値	7.4

理科

問題番号	素材の構成	小問番号	内容	得点率%
I	刺激と反応	1	(1) 神経の種類	76.3
			(2) 刺激が伝わる経路	55.5
			(3) 刺激が伝わる時間	20.7
			(4) 無意識に起こる反応	74.9
	運動のしくみ	2	(1) 筋肉と骨の関係	64.5
			(2)① てこのはたらき	39.9
(2)② うではたらく力			6.5	
(3) 筋肉と運動のしくみ			11.4	
II	火成岩と火山活動	1	(1) 火成岩の特徴	60.6
			(2) 火成岩の種類	56.4
			(3) 火山活動の特徴	37.7
			(4) マグマのねばりけと鉱物	73.6
	地震の伝わり方	2	(1) 地震の特徴	60.1
			(2) 地震の発生時刻	70.3
			(3) 主要動が始まるまでの時間	55.5
			(4) 震源の分布	42.1
III	化学変化と電池	1	(1) 水溶液の性質	61.7
			(2) 電子の移動と反応する気体	56.4
			(3) エネルギーの変換と燃料電池の利用	50.1
			(4) 水の生成量	49.8
	酸・アルカリと塩	2	(1) イオンのでき方	58.7
			(2) B T B 溶液の色の変化	48.6
			(3) 硫酸の体積と電流の関係	28.9
			(4) イオンの割合	2.2
IV	電気エネルギーの利用	1	(1) 電磁誘導の利用	49.6
			(2)① 電気器具のつなぎ方	29.7
			(2)② 電気器具の組み合わせ	27.7
			(2)③ 最大の消費電力の計算	4.8
	物体の運動	2	(1) 物体にはたらく力	33.5
			(2) 実験の考察	8.4
			(3) 速さと時間の関係	28.8
			(4) 通過時間の計算	0.2

英語

問題番号	素材の構成		小問番号	内容	得点率%
I	聞き取りテスト	会話文	1	適切な応答の理解	73.7
		会話文	2	要点の理解	61.5
		説明文	3	概要や要点の理解	44.0
II	テレビ会議システムを用いた国際交流におけるシンガポールの高校生の発言		1	概要の理解	72.5
			2	適切な応答の理解	84.8
			3	与えられた語を用いた並べ替え	48.7
III	魚群探知機について書かれた英文とポスター		1	要点の理解	51.0
			2	要点の理解	63.0
			3	文脈の理解	55.5
			4	全体の内容の理解	37.5
IV	高校生と留学生が、道の駅について話している会話文		1	文脈の理解	59.1
			2	文脈の理解	56.8
			3	文脈の理解	56.9
			4	文脈の理解	41.5
			5	内容の要約	59.8
V	基本的な語彙及び文法・語法の知識を活用した英語表現		1	動詞の語形変化	42.4
			2	基本的な語彙	33.2
			3	基本的な英語表現	32.0